

第十期 三鷹市生活安全推進協議会(第7回) <議事録要旨>

- 1 日 時 令和5年3月23日(木)午後2時～3時00分
- 2 場 所 ふじみ衛生組合クリーンプラザふじみ3階研修ホール
- 3 出席者(敬称略)

波多野 新作	会長・三鷹防犯協会
榎戸 砂紀子	三鷹市公立学校PTA連合会
清水 隆治	住民協議会
友山 和江	三鷹市消費者団体連絡会
高階 豊彦	公益財団法人三鷹国際交流協会
山本 徹	公募市民
鈴木 麻美	公募市民
松原 晶英	公募市民
勝野 能光	三鷹市公立小・中学校長会
千葉 弘美	警視庁三鷹警察署
小野寺 美穂子	東京消防庁三鷹消防署
	(代理出席:井口警防課地域防災担当係長)
事 務 局	安全安心課長、安全安心課長補佐 指導課教育施策担当課長
- 4 傍聴者 なし
- 5 会議次第
 - (1) 令和4年度安全安心・市民協働パトロール団体感謝状贈呈式
 - ア 感謝状の贈呈
 - イ 市長あいさつ
 - ウ 感謝状贈呈団体の活動紹介とあいさつ
 - エ 贈呈団体との写真撮影
 - (2) 行政報告
 - ア 安全安心課
 - イ 防災課
 - ウ 三鷹警察署
 - エ 三鷹消防署
- 6 配付資料
 - 資料1 「第十期三鷹市生活安全推進協議会委員名簿」
 - 資料2 「令和4年 三鷹市刑法犯罪認知状況(12月末)」
 - 資料3 「安全安心メール配信一覧表(R4年度)」
 - 資料4 「令和4年度 新規防犯カメラ設置場所」
 - その他「令和4年度安全安心・市民協働パトロール団体感謝状贈呈式パンフレット」

＜会議内容＞

1 令和4年度安全安心・市民協働パトロール団体感謝状贈呈式

(1) 感謝状の贈呈

当日出席いただいた安全安心・市民協働パトロール 10 年継続団体2団体に対し、市長より感謝状の贈呈が行われた。

＜10 年継続団体および当日出席者＞

- ・三鷹市住宅リフォームセンター 理事長 小倉 徹矢氏 同理事 五十嵐 裕之氏
- ・東京ハイヤー・タクシー協会 武三支部 事務局長 高瀬 敬之氏

※当日ご欠席の新川五丁目 2 号棟防犯会様および東野会様には、後日事務局から贈呈

(2) 市長あいさつ

(3) 感謝状贈呈団体の活動紹介とあいさつ

安全安心課長から、配布冊子より各団体の活動をご紹介したのち、各団体からご挨拶をいただいた。

(4) 贈呈団体との写真撮影

2 第十期 第7回協議会

(1) 行政報告

ア 三鷹市総務部安全安心課(総務部安全安心課長)

(ア) 令和4年 三鷹市刑法犯罪認知状況(12月末)(資料2)

令和4年の市内の刑法犯認知件数は621件で、647件だった令和3年よりも26件減少し、三鷹市役所に残る統計での最少件数を更新した。特殊詐欺についても令和4年は41件で、62件だった令和3年より21件の減少となったが、手放しで喜べる状況ではない。

なお、非侵入窃盗については411件と令和3年よりも増加している。自転車盗、オートバイ盗が多い傾向にある。

(イ) 安全安心メール配信一覧表(R4年度)(資料3)

(ウ) 令和4年度 街頭防犯カメラ設置場所(資料4)

令和4年度は、市独自設置として2台、町会・自治会等によるものが6台、合計8台が設置された。これにより市内街頭防犯カメラ設置台数は262台となった。

イ 三鷹市総務部防災課(総務部安全安心課長)

昨年9月に発足した「MITAKA みんなの防災」が、3月1日にNPO法人になった。この4月には元気創造プラザ5Fに活動拠点を設け、今後、防災意識啓発や防災リーダー育成、防災に関する団体の活動支援等に取り組む。

ウ 警視庁三鷹警察署生活安全課(生活安全課長)

(ア) 特殊詐欺被害状況等

昨年件数は41件と減少したが、被害を受けたすべての方が被害届を出したわけではないので、実際はもっと多く発生していると考えられる。アポ電についても700件近く三鷹警察署に報告いただいた。報告をいただくと、三鷹警察署から警

視庁へとつなげ、本部からその地区の方に注意喚起の電話をしている。

なお、コンビニの方、ATMの後ろに立っている方等から、被害にあわれているのではと思われる方へ声をかけていただき、結果、未然防止となった件数が33件となっている。

しかしながら、今年に入って特殊詐欺被害件数は増えており、3月22日時点で11件となっている。2月までは6件だったので、3月だけで5件の増となっているので周囲の方への注意喚起をお願いしたい。

(イ) 防犯対策の見直しについて

強盗事件対応について署にいただく問い合わせに対し、現在の防犯対策の見直しについてお声がけしている。たとえば、在宅中でも鍵を掛け、ドアチェーンやドアガードをつける。ピンポンと呼び鈴がなくてもすぐドアを開けず、インターホンで対応するなど、小さな防犯対策の積み重ねを呼び掛けている。

エ 東京消防庁三鷹消防署警防課(代理 警防課地域防災担当係長)

令和4年三鷹署管内火災発生件数は27件で、昭和42年の三鷹消防署開所以来最少件数となった。一方で死亡された方が3名となり、過去最多となった。皆様のご自宅に設置していただいている住宅用火災警報器は10年程で電池切れとなるため、点検等をお願いしたい。

東京都管内の救急要請数は、昨年106万件と過去最高の件数となり、「119番にかけてもつながらない」という状況が発生した。

今年に関東大震災発生から100年目となっている。家具転倒防止器具の設置などにより家具転倒による被害にあわないようにしていただきたい。

オ その他行政報告

なし

<意見等>

【委員】

地方では受信端末を全家庭に設置し、緊急情報等を家庭で受信できるようにしている自治体もあると聞く。三鷹市でもそうした取り組みをし、警察署からの情報も流せば、警察からの注意喚起の電話を「それは詐欺なのでは？」と疑うことがなくなるので良いのではないかと。

また、最近、共同購入で提供した名前や家族構成などが悪用されてしまったとの話を聞いたので、安易に個人情報を知らせないように注意が必要であることを情報提供する。

4 その他(会長)

次回会議は6月下旬ころを予定している。詳細別途通知は事務局から別途通知する。

閉会 (午後3時)